



はなさと

第 127 号 27・8・1
TEL 35-5500

大正琴の調べ

七月十五日（水）琴生流八重会の方が来所され、海辺の歌などの童謡や、北国の春や瀬戸の花嫁など九曲を大正琴で演奏してくださいました。
入所者の皆さんは、流れる曲に合わせて手拍子をしなが、口ずさんでみえました。
アンコールのふるさとでは、職員も一緒に口ずさみ、午後の楽しいひと時を過ごすことができました。



また、演奏者として参加して下さった小野木さんからは「はなさとを退職して一年になりましたが、知っている利用者さんの顔や職員に会うことができ、懐かしさがありました。職員の方もフレッシュになっており、これからはがんばってください」とコメントをいただきました。

七タ

八月の三階フロアの飾り付けは、願い事を書いた短冊を天の川、朝顔の中に飾りました。
「みんなが元気でいきましょう」「笑顔でいたい」「ゴルフがしたい」など書かれた方の思いが伝わってきます。笑顔を忘れず、元気でいきましょうね。
今年もありました！「宝くじが当たりますように」これは職員です！「宝くじが当たったらおしえてください」



学生レクリエーション

七月二十二日（水）三階にて、実習に来ているJA看護学生3名によるレクリエーションが行われました。

レクリエーションの内容は合唱（あんたがたどこさ、海）と爆弾ゲームでした。
はじめは学生さんも緊張しながら行っていました、利用者様と一緒に歌を唄ううちにだんだんとリ

ラックスし、楽しくレクリエーションができました。

「入所者さんが笑顔で歌ってください、とても嬉しかったです」 宮川 鼓

「ステキな歌声を

ありがとうございます」 内滄 博亮

「みなさんと一緒にゲームや

歌を唄えて楽しかったです」 田口 由貴



宮川さん



内滄さん



田口さん

「利用者様の皆さんと一緒に素敵な時間を過ごしてください、ありがとうございます。笑顔や歌声を聞けて良かったです」

当日のレクリエーション担当スタッフ利用者様は、孫・ひ孫みたいな学生さんがとても可愛らしいのか、いつも嬉しそうにお話をされています。

学生さん、楽しいひとときを

ありがとうございました。

八月の行事予定

- ◎ はなさと夏祭り 一日（土）
- ◎ 通所サービス担当者会議 五日・十二日・十九日・二十六日（水）
- ◎ 花壇ボランティア 七日・二十一日（金）
- ◎ 傾聴ボランティア 十九日（水）

